

おかげさまライフをまるごとお届け！

淑徳巣鴨通信

2022.4

80号

🍷 中3修学旅行 …………… 2	🍷 課題研究ポスター発表会 …… 4
🍷 イングリッシュキャンプ …… 2	🍷 卒業式 …………… 4
🍷 高2修学旅行 …………… 2	🍷 入学式 …………… 5
🍷 淑鴨祭 …………… 3	🍷 卒論発表会 …………… 5
🍷 創立100周年記念式典 …… 3	🍷 始業式・花まつり …………… 5
🍷 修学旅行研究発表会 …… 4	🍷 時計塔 …………… 5
	🍷 2022年度 主な合格大学一覧 …… 6
	🍷 2022年度 入学者数 …………… 6
	🍷 保健厚生委員会より …… 6
	🍷 外部コンテスト …………… 6
	🍷 部活動戦績報告 …………… 7
	🍷 校長室だより …………… 8



中3

修学旅行

二〇二二年十月二十九日(金)～十一月一日(月)
場所：京都・大阪

中学三年生は修学旅行に行ってきました。

今年は新型コロナウイルスにより、アメリカ・シアトルから、関西方面へと行先が変更になりました。

外国人留学生と英語で会話をしながら京都市内を巡ったり、一流ホテルで洋食フルコースのテーブルマナー研修を受けたりするなど、語学やコミュニケーション能力の向上だけでなく、幅広い教養を身に着けることができました。

生徒たちは実施ができたことを喜びとともに、実施に尽力してくださった方々へ感謝をしつつ、飛行機内や訪問先では、周囲に配慮した行動を心がけることができました。



中2

イングリッシュキャンプ

2021年11月2日(火)～11月4日(木)

場所：山梨県西湖

中学2年生はイングリッシュキャンプを実施しました。

3年次の修学旅行にさきがけ、国際教育の一環と英語を用いたコミュニケーション能力の向上を目的にしたのがイングリッシュキャンプです。スポーツや探索、キャンプファイヤーやゴーストウォークなどの課外活動を行いながら、ネイティブスピーカーの講師の先生方と英語で楽しくコミュニケーションをとりました。

新型コロナウイルスにより行事が制限されている生徒たちにとって、自然あふれる西湖での非日常体験は、気分も変わり、新鮮な気持ちで英語に触れることができたのではないのでしょうか。何事も失敗を恐れずに挑戦することの大切さを学ぶことができたキャンプでした。



高2

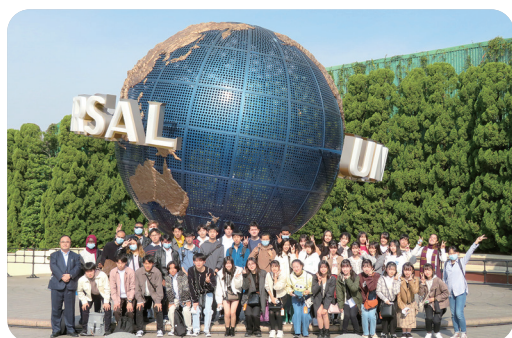
修学旅行

A班 二〇二二年十一月七日(日)～十一月十日(水)
B班 二〇二二年十一月十四日(日)～十一月十七日(水)
場所：京都・大阪

高校二年生は修学旅行に行きました。

今年は新型コロナウイルスにより、イギリスから、関西方面へと行先が変更になりました。

外国人留学生と京都散策を行うことで日本の古都を学ぶとともに、互いの国の文化や制度の違いについて話し合いました。また、SDGsに関するアクティビティを行い、国や地域を超えて、一人ひとりが未来のためにできることは何かを考えました。一年次から身に付けてきた探究する力と、他者と協力・協調する力が存分に発揮される修学旅行となりました。



行事カレンダー

2021 10

2021 11

2021 12

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat	sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat	sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
					1	2		1	2	3	4	5	6				1	2	3	4
3	4	5	6	7	8	9	7	8	9	10	11	12	13	5	6	7	8	9	10	11
10	11	12	13	14	15	16	14	15	16	17	18	19	20	12	13	14	15	16	17	18
17	18	19	20	21	22	23	21	22	23	24	25	26	27	19	20	21	22	23	24	25
24	25	26	27	28	29	30	28	29	30					26	27	28	29	30	31	



※新型コロナウイルス感染症対策を
施し、行事等を実施しています。

中高

淑鴨祭

二〇二一年十一月二十日(土)

新型コロナウイルスにより、お客さまを招待しての淑鴨祭ではなく、映像作品を教室で放映する形式の開催となりました。今年の淑鴨祭のテーマは『気づきから考える幸せのカタチ』映像制作を通してSDGsと向き合おうです。

SDGsを意識した映像作品や装飾が作られ、中学・高校ともに工夫を凝らした作品が数多く見られました。

淑鴨祭後に生徒から「映像作品の放映だけでなく、実施できてよかった」、「クラスとして一つにまとめることができた」など充実した感想を聞くことができました。

淑鴨祭は中高生徒会役員や生徒会の先生方、高校企画委員や高校文化祭実行委員、中学文化祭実行委員の総力で開催することができました。ありがとうございました。



中学コンテスト結果

	1位	2位	3位
クラスTシャツ賞	3年1組	3年3組	1年1組 1年2組
映像作品賞	3年3組	3年2組	1年3組 2年4組

高校コンテスト結果

	1位	2位	3位
クラスTシャツ賞	1年2組	2年9組 2年10組	
映像作品賞	2年6組	2年4組	1年2組
最優秀クラス装飾賞	2年3組		



中高

創立100周年記念式典

2021年12月10日(金)

2019年に創立100周年を迎えた本校の、「創立100周年記念式典」が執り行われました。荒木良道上人に導師をお勤めいただき、100年の歴史の重みを感じる式典となりました。法案には卒業生でミュージカル俳優の上原理生さんからビデオメッセージをいただき、また、ニッポン放送アナウンサー大泉健斗さん、競泳女子オリンピック代表の長谷川涼香さんと池江璃花子さんの対談が行われ、本校での思い出や在校生からの質問コーナーなど貴重なお話をうかがうことができました。これまでの、そしてこれからの100年に思いを馳せる1日となりました。



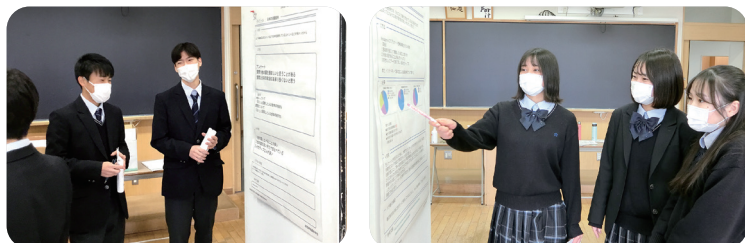
課題研究ポスター発表会

2022年2月19日(土)

高校2年生による課題研究ポスター発表会が行われました。

2年生の春から各自が研究した多種多様なテーマのもと、その成果をポスター形式で発表しました。

興味深い内容の発表が多く、発表を聞いている多くの生徒が真剣に耳を傾けていました。



高校1年生はイギリス修学旅行の事前準備として、修学旅行研究発表会を実施しました。各クラスがグループワークを通じてイギリスの文化や歴史、政治や社会問題などに対する理解を深めました。

修学旅行研究発表会

二〇二二年二月十九日(土)

卒業式

高校：2022年3月5日(土)

中学：2022年3月19日(土)

第72回高等学校卒業証書授与式、第24回中学校卒業証書授与式が新型コロナウイルス対策のため、高校卒業式は二部構成かつ時間短縮で、中学卒業式も時間短縮で行われました。

感染症対策を実施しながらの卒業式となりましたが、生徒たちは前向きに参加し、素晴らしい式典となりました。

大きな節目をむかえ、多くの笑顔がふれる素晴らしい日となりました。



行事カレンダー

2022 2

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28					

2022 3

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
13	14	15	16	17	18	19
20	21	22	23	24	25	26
27	28	29	30	31		

2022 4

sun	mon	tue	wed	thu	fri	sat
					1	2
3	4	5	6	7	8	9
10	11	12	13	14	15	16
17	18	19	20	21	22	23
24	25	26	27	28	29	30

※新型コロナウイルス感染症対策を施し、行事等を実施しています。

中高

入学式

2022年4月6日（水）

中学・高校入学式が本校アリーナで執り行われました。

新型コロナウイルス感染症対策のため、一部内容の変更はありましたが、真新しい少し大きめの制服に身を包んだ新入生たちは胸を躍らせているようでした。

多くの気づきや経験を通して、実り多い学校生活を送ってくれることを期待しています。



中高

始業式・花まつり

2022年4月8日（金）

花まつりと始業式が行われました。

花まつりとは、仏教を開かれたお釈迦さまの誕生を祝う行事です。仏教浄土宗門学校である本校では、この花まつりと始業式を併せて行っています。新型コロナウイルス感染症対策のため、アリーナではなく教室で参加しました。これから始まる新たな学校生活を前に、期待と喜びに満ちた表情を見ることができました。



中3

卒論発表会

二〇二二年三月十日（木）

中学生の各教室にて卒業論文発表会が行われました。

三年生の一人ひとりが一・二年生に向けて発表をしました。各教室には一・二年生が二十数名ずつ聴衆として参加し、三年生は一人五〜七分間ほど発表をしました。

司会とタイムキーパーは三年生が行うなど、主体的に取り組むことができました。

一・二年生は三年生の発表を真摯に聞き入り、三年生もその姿に応えようとするなど、素晴らしい発表会となりました。



時計塔



校門の脇に念願の時計塔が設置されました。平成30年度から令和3年度までの卒業生からの卒業記念としてようやく完成したものです。シルバーに輝く3面の時計塔は、明治通りを池袋方面から来ても西巢鴨方面から来ても、下校時には校舎からもよく見られるように設置されています。シュクスの生徒ばかりでなく、道を行き交う方々からも愛される時計塔になってもらいたいと思います。

2022年度 主な合格大学一覧

2022年3月31日現在

国公立大学及び大学校

東京大学	1名	横浜国立大学	1名	東京都立大学	3名
浜松医科大学（医学部医学科）	1名	弘前大学	1名	都留文科大学	1名
千葉大学	1名	新潟大学	1名	長野県立大学	1名
筑波大学	2名	山口大学	1名	川崎市立看護大学	1名
東京学芸大学	3名	佐賀大学	1名	国立看護大学校	1名
東京藝術大学	1名	熊本大学	1名		

私立大学

早稲田大学	14名	関西大学	1名	日本大学	98名
慶應義塾大学	7名	関西学院大学	6名	東洋大学	98名
上智大学	25名	同志社大学	5名	駒澤大学	21名
東京理科大学	25名	立命館大学	4名	専修大学	36名
学習院大学	8名	成蹊大学	22名	芝浦工業大学	36名
明治大学	36名	成城大学	17名	順天堂大学（医学部医学科）	1名
青山学院大学	29名	武蔵大学	29名	埼玉医科大学（医学部医学科）	1名
立教大学	43名	明治学院大学	23名	東京女子医科大学（医学部医学科）	1名
中央大学	45名	獨協大学	37名	日本医科大学（医学部医学科）	1名
法政大学	53名	國學院大學	15名	など	

2022年度 入学者数

中学校

	男子	女子	コース計	クラス計
スーパー選抜コース	17名	23名	40名	1クラス
特進コース	35名	45名	80名	2クラス
合 計	52名	68名	120名	3クラス

高等学校

	男子	女子	コース計	クラス計
選抜コース	126名	155名	281名	6クラス
特進コース	86名	151名	237名	5クラス
合 計	212名	306名	518名	11クラス

外部コンテスト

JICA国際協力中学生・高校生 エッセイコンテスト2021

「佳作」 後藤 由衣(高2)
片桐 陽菜(高2)
「学校賞」もいただきました。

中学の委員会三役です。



こんなにたくさん回収できました！

二〇二二年三月八日(火)に、回収にご協力いただいたペットボトルキャップとコンタクトレンズケースを、回収会社にお渡ししました。今回はペットボトルキャップを三五、〇〇〇個回収でき、重さは七〇kgで三十五人分のワクチンになりました。また、CO₂を二〇、五kg削減させることができました。これまでの累計は五四三、六kgで、ワクチン二七、八人分になるそうです。ご協力ありがとうございました。今後ともよろしくお願ひします！



高校の委員会三役です。

保健厚生委員会より

部活動戦績報告

淑徳巣鴨は部活動が大変盛んで全国大会などでも活躍しています。
勉強と部活動を両立させて頑張っている生徒たちの大会成果を紹介します。
今後の更なる活躍にご期待ください。

※新型コロナウイルス感染症対策を施し、部活等を実施しています。

空手道部

関東魁空手道選手権大会		
中学軽量級の部	「優勝」	黒澤 蓮(中3)
リアルチャンピオンシップ全国空手道選手権大会の出場権を獲得		
廣重杯全日本極真空手道選手権大会		
中学2・3年生 男子重量級の部	「優勝」	田原 晋(中3)
中学2・3年生 男子重量級の部	「第3位」	羽山 悠太(中2)
中学生女子重量級の部	「優勝」	松田 理央(中3)
中学生女子中量級の部	「第3位」	鈴木 千凌(中3)
中学生女子軽量級の部	「第3位」	今井 莉花(中1)
第41回世界空手道連盟士道館国際大会		
中学 男子軽量級	「優勝」	黒澤 遼(中1)
中学 男子軽量級	「準優勝」	森 楓斗(中1)
中学 男子中量級	「準優勝」	黒澤 蓮(中3)
中学 男子無差別級	「優勝」	柏田 悠希(中3)
中学 男子無差別級	「準優勝」	羽山 悠太(中2)
中学 女子無差別級	「優勝」	松田 理央(中3)
男子一般上級65kg未満	「第3位」	佐野 鳳輝(高1)
女子一般上級50kg未満	「優勝」	井上 希羽(高1)
リアルチャンピオンシップ選抜東京大会		
中学2・3年 女子50kg以上の部	「優勝」	松田 理央(中3)
中学1年 男子47kg未満の部	「準優勝」	黒澤 遼(中1)
King of Kyokushin Cup 2021		
型一般・壮年初・中級	「優勝」	蜂谷 梨央(高2)
一般女子上級無差別級	「第3位」	細谷 誉(高1)
高校生女子初・中級	「第3位」	松林 結(高2)
中学生女子上級無差別	「優勝」	松田 理央(中3)
中学2・3年 男子上級重量級	「優勝」	柏田 悠希(中3)
中学2・3年 男子上級重量級	「第3位」	田原 晋(中3)
中学2・3年 男子初・中級	「準優勝」	三橋信太郎(中3)
中学1年男子上級重量級	「第3位」	森 楓斗(中1)
世界全極真 全日本ジュニアチャンピオンシップ空手道選手権大会		
高校生女子重量	「優勝」	細谷 誉(高1)
中学2・3年女子重量	「準優勝」	松田 理央(中3)
2021 CHALLENGE SPIRIT CUP 関東ジュニア空手道選手権大会		
上級クラス 中学男子53kg未満	「優勝」	黒澤 蓮(中3)
上級クラス 高校男子60kg未満	「優勝」	佐野 鳳輝(高1)
上級クラス 高校男子60kg以上	「優勝」	足立 稜真(高1)
上級クラス 高校女子52kg未満	「優勝」	井上 希羽(高1)
上級クラス 高校女子52kg以上	「優勝」	澤井 珠朱(高2)
全日本極真連合会 大阪城杯・冬の陣空手道大会		
高校生女子 1・2年軽量の部	「優勝」	井上 希羽(高1)
高校生女子 1・2年重量の部	「優勝」	細谷 誉(高1)
中学2年男子重量の部	「優勝」	羽山 悠太(中2)
中学1年女子の部	「準優勝」	今井 莉花(中1)
中学1年女子の部	「第3位」	薛 淑婷(中1)
中学3年男子軽量の部	「第3位」	黒澤 蓮(中3)
中学3年男子重量の部	「第3位」	田原 晋(中3)
ユース最強トーナメント決定戦 ジャパンアスリートカップ全国大会(JAC)		
高校男子75kg未満	「優勝」	金岡 陽大(高2)
高校女子53kg未満	「第3位」	塩田 美梨(高3)
中3女子50kg以上	「優勝」	松田 理央(中3)
中3男子60kg以上	「第3位」	柏田 悠希(中3)
全日本少年少女空手道選手権大会 リアルチャンピオンシップ決勝大会		
中学2・3年生 男子クラス(53kg未満)	「第4位」	黒澤 蓮(中3)
世界総極真 全日本空手道選手権大会		
一般女子重量級	「準優勝」	細谷 誉(高1)

水泳部

全国JOCジュニアオリンピックカップ春季水泳競技大会		
CS200m平泳ぎ	「第5位」	
CS200m個人メドレー	「第5位」	川島 朝陽(高3)
CS400m個人メドレー	「第4位」	
CS200m個人メドレー	「第6位」	熊谷 修吾(高3)
13~14歳50m自由形	「第6位」	
13~14歳100m自由形	「第7位」	酒井 梨佑(中2)
13~14歳200m個人メドレー	「第7位」	
CS50mバタフライ	「第2位」	徳永 結夢(高3)
CS100mバタフライ	「第4位」	
CS200mバタフライ	「第6位」	木津喜一花(高3)
3月2日~5日に、東京辰巳国際水泳場で行われた「国際大会日本代表選手選考会」の400m個人メドレーにおいて、新入生の「成田実生」さんが、世界ジュニア新記録のタイムで泳ぎ、「2位」入賞を果たし、「アジア大会」日本代表選手となりました。「3位」は「東京オリンピック」で「金メダル」の「大橋悠依」選手でしたが、5秒以上のタイム差をつけて圧勝する好タイムでした。		
ソングリーダー部		
全国高等学校Dance Drill選手権大会 2021		
Prop部門		「第2位」
令和3年度Dance Drill秋季競技大会		
Song/Pom部門	Medium編成	「第3位」
Dance Drill Winter Cup 2022 第13回全国高等学校ダンスドリル冬季大会		
SONG/POM部門	Medium編成	「第3位」
USA Nationals 2022		
SONG/POM部門	Medium編成	「第6位」
USA Regionals 2022 神奈川大会		
SONG/POM部門	Medium編成	「第3位」
全国中学ダンスドリル選手権大会 2021		
Song/Pom部門	Small編成	「特別賞」
令和3年度関東ダンスドリル秋季競技大会(冬季大会予選)		
Song/Pom部門	Small編成	「第1位」通過
Dance Drill Winter Cup 2022 第11回全国高等学校ダンスドリル冬季大会		
Song/Pom部門	Small編成	「準優勝」
USA Nationals 2022		
		「出場」
JAMfest JAPAN vol.16 in TOKYO		
Pom高校生部門	Small編成	「第1位」
	「Spirit Award」特別賞受賞	
Pom中学生部門	Small編成	「第1位」
女子バスケットボール部		
東京都私立学校第十支部女子バスケットボール大会		
	「優秀選手」	
	(ベスト5)に選出	今中 優良(高2)
サッカー部		
東京都第2地区ユースリーグ2部Cリーグ		
	「優勝」	(1部昇格)
令和3年度第2地区新人選手権大会		
	「準優勝」	(関東大会予選進出・都32)
卓球部		
豊島区中学校秋季卓球大会兼都大会予選		
	伊藤 日向(中2)	
	濱崎 天伸(中2)	
	藤田 己寛(中2)	
男子団体	「第3位」	永濱 諒(中2)
	藤岡 輝(中2)	
	小澤 正治(中2)	
	内藤 聖宇(中1)	
吹奏楽部		
第45回東京都高等学校アンサンブルコンテスト		
金 管	「銀 賞」	
フルート	「金 賞」	

高校バドミントン部

関東高等学校選抜バドミントン大会		
	「第5位」	佐藤 憲蔵(高2)・田中 一基(高1)組
男子ダブルス		※全国選抜大会出場予定
	「第6位」	廣瀬 礼桜(高2)・清水 瑠斗(高1)組
		※全国選抜大会出場予定
東京都高等学校バドミントン新人戦I部大会		
男子団体	「優勝」	
女子団体	「優勝」	
男子シングルス	「優勝」	渡邊 至(高1)
	「準優勝」	高橋 知也(高2)
女子シングルス	「優勝」	田中 舞緒(高2)
	「準優勝」	隅田川花凜(高1)
	「第3位」	堤 まゆき
男子ダブルス	「優勝」	佐藤 憲蔵(高2)・田中 一基(高1)組
	「準優勝」	廣瀬 礼桜(高2)・清水 瑠斗(高1)組
	「第3位」	大西 悠斗(高2)・清水 玲(高2)組
	「第3位」	馬場 翔兵(高1)・百瀬 友翔(高1)組
	「第3位」	齊藤とも江(高1)・日野原 颯(高1)組
女子ダブルス	「準優勝」	田中 舞緒(高2)・小笠原志歩(高2)組
中学バドミントン		
東京都中学校バドミントン新人バドミントン大会		
男子団体	「優勝」	
女子団体	「優勝」	
男子シングルス	「優勝」	関口 快斗(中2)
男子ダブルス	「優勝」	佐藤 策太(中2)・岡部 翔(中2)組
女子ダブルス	「優勝」	田中 珠聡(中2)・高橋 乃愛(中2)組
剣道部		
東京都中学校新人剣道大会		
女子団体	「優勝」	
東京都高等学校新人剣道大会		
女子団体	「優勝」	
東京都中学校新人剣道大会		
女子団体	「優勝」	
女子バレーボール部		
東京都高体連新人選手権大会 予選		
	「優勝」	
豊島区中学校バレーボール新人大会 予選リーグ		
	「第3位」	
豊島区中学校バレーボール女子1年生大会		
	「第3位」	
陸上競技部		
令和3年度第25回関東高等学校選抜新人陸上競技選手権大会		
	「出場」	舘江乃実(高1)
第73回 東京都高等学校新人陸上競技対校選手権大会		
男子800m	「第7位」	阿比留天平(高1)
男子5000m	「決勝進出」	高梨 瑞葵(高2)
男子3000m障害	「第9位」	宮坂 陸斗(高1)
Akabane10kチャレンジ (第13回東京・赤羽ハーフマラソン代替大会)		
高校女子5km	「優勝」	峯尾沙也夏(高1)
美術部		
第49回 東京私立中学高等学校 生徒写真・美術展 美術の部		
	『奨励賞』	川井 友菜(高3)
	『特選』	高柳 文音(中2)
『高校生新聞社賞』		川井 友菜(高3)

校長室だより

校長 卯木 幸男



昨年度に引き続き、令和4年度も新型コロナウイルスの感染者数がなかなか減らない状況にあり、先行き不安な要素を抱えながらのスタートとなりました。しかしながら、そのような中でも、しっかりとした感染予防対策を徹底し、皆さんの学びを止めない教育活動を進めていこうと思っております。

さて、今日は前向きに学校生活を送るための考え方について話をしたいと思います。

フランスの哲学者パスカルは「人間は考える葦である」と表現しましたが、私たちの最大の特徴は「考える」という心の能力を持っていることです。考えること＜思考＞のいちばんの特徴は考えたとおりのことが実現する方向に「力」となって働くことです。

パスカルは、そのことをこう表現しています。

「人間の思考には力があって、悪い内容のことを考え続けていると、悪いことが起こるように作用する。思考とはそういうもので、考えている内容とおりのことを実現してしまう。だから考える時は、常にその内容に規律をつけ、役に立つ正しいことだけを心がけることが大切である」

また、アメリカの社会教育家ノーマン・V・ピールさんも次のように述べています。「考え方というのは、口に出そうが、出すまいが波及効果のようなものをもっていて、知らないうちに力を送り出し、考えたり口に出したり、自分で確信したことがそのとおりの結果を生み出してしまうことがよくあるのだ。否定的なものの考え方、態度が否定的な結果を生むのは一種の心の法則といってもいいだろう」

皆さんのような若い人たちが早くも自分を低く評価してしまっているのも、このことを知らないからで、これでは潜在意識に対して、ダメな人間になれと指令しているようなものです。

「われわれは、われわれが期待するとおりのものになる」「われわれは、われわれが見ることのできるものにだけなりうる」という格言にもあるように、皆さんの人間としてのレベルや可能性や能力を決めるのは、皆さんの自己評価しだいであることを知ることです。

このことは、皆さんがいちばんよく知っているはずです。学力テストで、いつも90点取っている人は、90点取れて当たり前という考えが強いでしょうし、60点しか取れない人は、60点はなんとか取れても、それ以上は無理だと考えがすっかり定着しているに違いありません。

学力成績が上がらない原因の多くはだいたいそのへんにあります。成績を上げるにはまず自己評価を変えることです。もっと高い評価をするように心がけることです。また、苦手な科目にしても、苦手意識がすっかり定着していて、能力の発揮を妨げているのが原因ですから、これを得意だという得手意識に切り替え、この考えを持ち続けながら取り組んでいけば、必ずできるようになります。

一般の人は、現在ある自分だけが本当の自分だと思い込み、それ以外の自分について考えてみようとはしませんが、それは大きな間違いです。人間はその人の考え方にしたがって刻一刻変化していく生き物です。今仮に成績が思わしくなかったり、満足の行く自分でなかったとしても、それを好転させるチャンスは常に与えられているのです。要はそのチャンスを生かすかどうかです。是非、このようなことを意識して行動してみてください。



気づきの教育が叡知の包みをひらく

淑徳巣鴨中学高等学校

〒170-0001 東京都豊島区西巢鴨2-22-16

TEL:03(3918)6451 FAX:03(3918)6033

<https://www.shukusu.ed.jp>

●携帯サイト

各イベントの詳細等を随時お知らせしています。ぜひ『ブックマーク』や『お気に入り』に登録してご活用ください。



●LINEで友だちになろう

LINEの「友だち追加」からQRをスキャンして登録してください。最新の入試イベント情報がいち早くキャッチできます。

